

広島大学病院(取り組み事例:肝臓病教室)

2020年2月17日(月)に令和元年度 第4回 広島大学病院肝臓病教室を開催しました。

講演 「肝疾患の運動療法って何？」 講師:広島大学病院 リハビリテーション部 筆保 健一 理学療法士

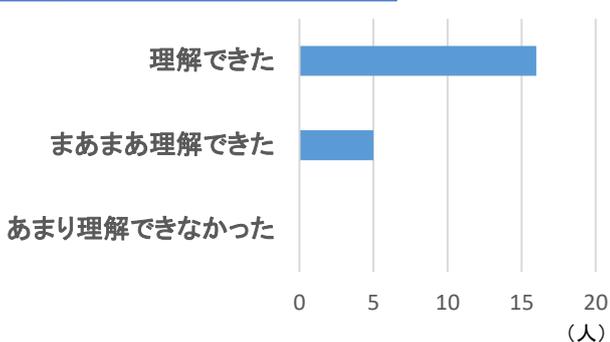
参加者数:25名 アンケート回収:21件 アンケート回収率:84%

当日の様子

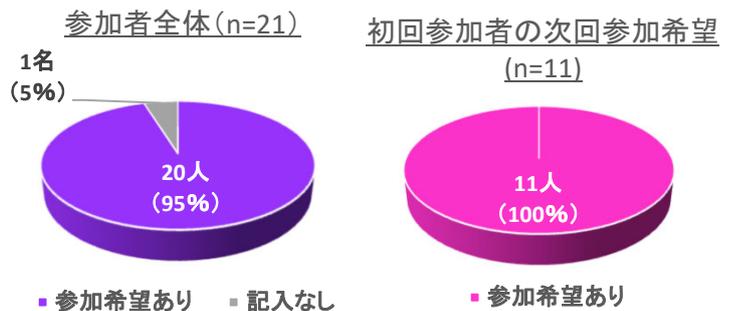


アンケート集計結果(n=21)

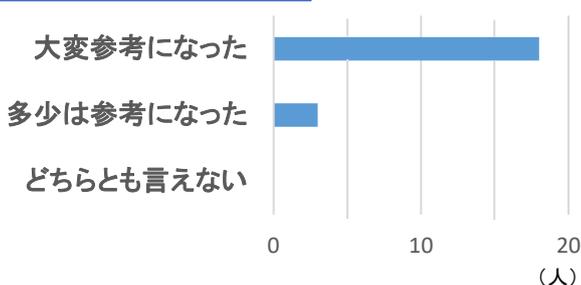
肝臓病教室の理解度



次回の参加希望



肝臓病教室の満足度



参加者からのご意見

- ・運動のアドバイスは分かりやすいので、ぜひ毎年お願いします。
- ・運動を始めるきっかけなど、大変分かりやすく説明して下さい、スタートするきっかけになりそうだと感じました。
- ・膝が悪いので、すわって出来る運動をしてみたいと思います

理学療法士の筆保先生の講義は、笑いを交えながらの、なごやかな雰囲気で行われました。講義の中で紹介された運動について、先生のお手本にならって、実際に体を動かして、体験しながら学ぶことが出来ました。今後、ご自宅で無理をせず継続していただきたいと思います。

今回の参加者のうち、無回答の方を除く全員の方が、次回も参加したいと回答されており、運動への関心の高さが伺えました。

次回の肝臓病教室 2020年6月29日(月) 15:00~16:00

テーマ: 「未定」

場所: 臨床管理棟3階 1.2会議室

ご参加ありがとうございます。次回の参加をお待ちしています。

広島大学病院肝疾患相談室